

医療用品 (05) 副木
一般医療機器 成形副木 JMDNコード：35354000

ルボ (Lubo)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

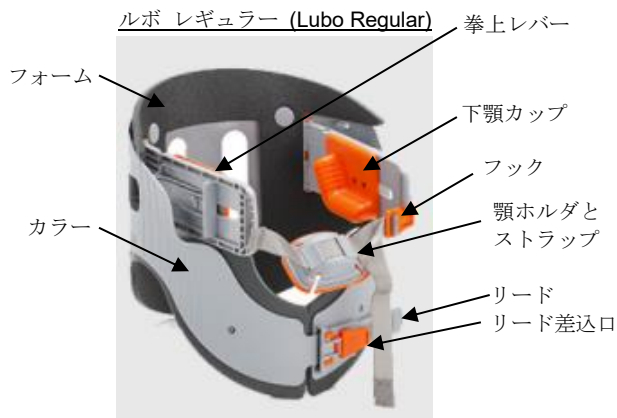
- ・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

製品名
ルボ レギュラー (Lubo Regular)
ミニ ルボ (Mini Lubo)
ルボ ロバスト (Lubo Robust)

2. 外観形状



ミニ ルボ (Mini Lubo)

ルボ ロバスト (Lubo Robust)



3. 原理

頭頸部を本品で固定することで頭頸部を中央位置に維持し、頸椎や脊髓の保護や損傷を防止する。
また、下顎を固定し、レバーで下顎を押すことで上気道を確保することができる。

【使用目的又は効果】

救急及び緊急事態の際に外傷性患者に対して頸椎を固定するために使用する。身体に合うようにあらかじめ成型されている。

【使用方法等】

〈使用前の準備〉

1. パッケージから本品を取り出し、各部品が目に見えるように広げて不備がないか確認する。
2. アームの各側面に置かれた下顎カップが、一番うしろのポジションにあることを確認する。

〈使用方法〉

1. 患者の首の後ろにルボ (Lubo) を置く。救護者が2人いる場合、一人が頭を固定し、もう一人がルボ (Lubo) を装着させる。
2. 指で患者の下顎を確認し、左右両方にそれぞれの下顎カップを置く。
3. 患者の顎に顎ホルダを置き、ストラップをフックで固定する。調整用のストラップをゆっくり引いて顎ホルダを締める。
4. 患者の胸元でカラーを閉じ、リード差込口へリードを通す
5. ストラップを引いて、顎ホルダを再度調整する。
6. 患者の気道を開くには、拳上レバーを前に押すことにより下顎挙上法を行う。
7. 下顎挙上した顎をもとの位置へ戻すには、「Lift to unlock」と書いてある両側のリリース穴から拳上レバーを持ちあげ、後方へ押す。

以上の手順により、患者を病院へ安全に搬送することができる。挿管が必要な場合はカラーを取り除かずに顎ホルダを緩める。挿管後に必要に応じて顎ホルダを締め直す。

【使用上の注意】

- ・医師又は医療従事者の指示により適切な指導のもと使用すること。
- ・下顎挙上法を長時間すると不快感が生じたり、負傷する可能性があるため、患者の状態に適したものであるかどうかを定期的にチェックする必要がある。
- ・顎骨折の疑いがある場合は注意が必要。
- ・25kg以下の患者にはミニ ルボ (Mini Lubo)を使用すること。
- ・本品はシングルユース製品である。

【保管方法及び有効期間等】

1. 環境条件
 - ・使用時 温度：-10～45℃
湿度：5～95%
 - ・輸送/保管時 温度：-20～60℃
2. 耐用期間
5年（自社規格）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社 Inspired Medical Japan

電話番号：03-5817-8471

製造業者：Vincent Medical(Dong Guan) Manufacturing Co.,Ltd.（ビンセントメディカル社）

製造国：中華人民共和国

取扱説明書を必ずご参照ください。